

いっばんしつもん

企業誘致と雇用対策について

彩政会 五野上 茂次

問 企業誘致について誰もが考える事だが、秩父市の現状について。

①営業スタッフは何人いるのか。
②どのような職種を考えているか。
③営業地域はどのようなところか。

答 ①産業観光部商工課が所管し6人のスタッフで推進している。
②情報処理産業、通販のコールセンター、食品関連産業等で小さな敷地で多くの雇用がある企業。
③新たな候補地の選定に取り組んでおり、職員が県や金融機関に出向き、誘致活動を推進している。

●遊休工場について

問 ここ数年秩父地域においては空き工場が大変多く見受けられる様になってきた。そこで大企業誘致でなく、遊休工場を利用して頂くことや、30人〜50人、規模の仕事に絞り、地域の企業に紹介できる営業が必要と思うが。

答 遊休工場の活用は、所有者にとっても大きなメリットがある。登録制度の充実を図り新たな産業の誘致活動の展開をしていきたい。

●遊休農地の利用について

問 ここ数十年耕作地が大変減少



秩父市民農園の様子

し、雑草が生茂るのが目に入る。職を無くしている方々に利用して頂き（少々時間は掛るが）有機栽培を実現し、秩父ブランド野菜とし首都圏に売り出すと共に、新しい産業の源としたらどうか。

答 職のない方が将来特産品を生産するようになれば素晴らしいこと。今後、市としては農林振興センターほか関係各機関と協力を整え遊休農地の解消や自給率向上に寄与すべき事業を行っていく。

お年寄り・子どもに優しい道づくり

日本共産党秩父市議団 山中 進

問 ①国道140号押堀交差点に右折レーンの設置ができないか。

答 埼玉県で進めている「人にやさしい道づくり」を目標に、安全を確保するために、渋滞や交通事故を減らすために交差点整備している。

県道・市道が複数交わっている交差点だが整備するよう今後、県土整備事務所に要望していく。

問 ②花の木小・秩父高校の北面市道に速度表示版と路側帯を設置できないか。

答 通学路の安全確保を目的として路側帯のグリーンベルトの設置を順次進めている。

問 ③大滝地域の強石・落合地区に浸透式の舗装ができないか。

答 現在、日野田から黒谷まで浸透式舗装を進めている、質問の地域について個々に対応する事も可能だと県から聞いています。引き続き要望していく。

●路線バスおよび市営バス運行について

問 三峰地区と大血川地区への運行計画は。鉄道との連絡時間の短縮を。

答 大滝地区の公共交通の再編に取り組んでいる。地域の皆さんや大滝総合支所と協議を進めながら10月の再編に併せて実施できるよう準備を進めている。

連絡時間については速やかに西武観光バス（株）へダイヤ調整を要望していく。



通学路の安全

◎40才・50才代の脳疾患による療養後の就労支援について

いっぱんしつもん

女性の命を守る、
子宮頸がんワクチンに公費助成を

公明党 福井貴代

問 「子宮頸がんは、予防する病気。」これが世界の常識である。日本では対策が遅れ、年間3千5百人の女性が亡くなっている。私が初めて子宮頸がんワクチンの公費助成について質問してから1年半。ワクチン接種の公費助成に向け取組む自治体が増えてきた。秩父市の公費助成による接種はいくから、どんな方法で実施するのか。

答 平成23年度当初から、子宮頸がんワクチンの公費助成を開始することを目標に、助成金額等について検討を行っている。

問 細胞診とHPV検査の併用で精度の高い検査を導入すべきと考える。市の取組みは。

答 平成22年度より、細胞診による一次検査で、要再検査等の判定者に二次検査としてHPV検査を実施。前がん病変を発見できる「ベセスダシステム」を導入した。

●ミューズパークのイルミネーションについて

問 人気のあるイルミネーション事業への見解と、今後の取組みは。

答 3年間をひとつの区切りとして事業を検証。多くの方から「感

動した。素晴らしい。」との声がある一方で費用対効果が高くない。今年度は中心市街地の活性化に寄与するような取組みを検討する。



中心市街地活性化に寄与する事を検討中のイルミネーション

- ◎ 父子家庭への児童扶養手当
- ◎ 赤ちゃんの駅
- ◎ 国民読書年の取組み
- ◎ 消費生活相談窓口の充実
- ◎ 花の木市営住宅
- ◎ 太陽光発電の補助制度
- ◎ 小・中学校の地デジ対策

木の家促進事業の推進

公明党 大久保 進

問 木の家促進事業の進捗状況は。

答 秩父産の木材利用検討委員会を立ち上げ、秩父産木材の利用拡大を検討していきたい。

問 秩父産木材を使った住宅への貸付制度は。

答 秩父産木材の利用促進につながれば効果が上がると考えられる。今後、さらに調査、検討していく。

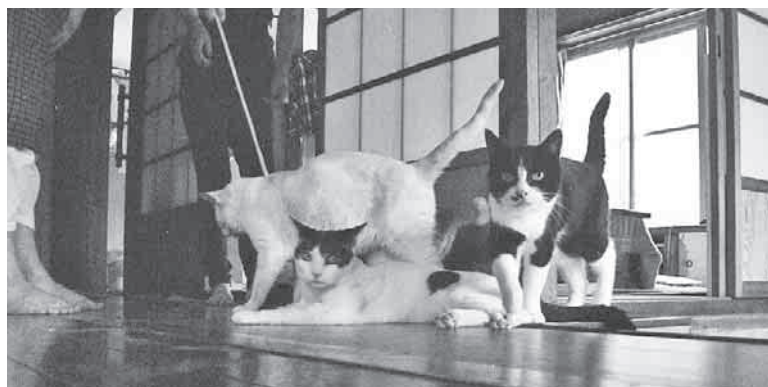
問 子どものころから木材、森林の大切さ、木の良さを学習、体験できるように施設はできないか。

答 建設予定地の確保、財源等の問題から、早期の実現は難しい。今後の検討課題であると考えている。

●小さな命を大切にすること

問 子どもたちが心豊かに育つために、生活の重要なパートナーとして、ペットはかけがえのない、家族の一員である。そのために、ペットと共生できる、命にやさしい社会を築かなくてはならない。最近では、殺処分が多くなってきた。去勢、不妊手術に対して費用の一部助成ができないか。

答 県内ではいくつかの自治体がこの助成制度を取り入れているが、



小さな命を大切にする社会

- ◎ 口蹄疫対策について
- ◎ 幼稚園、保育所の扇風機の設置状況について

いっばんしつもん

市民満足度調査にみる雇用対策

金崎 昌之

問 雇用の促進は、「最も重要度が高いのに最も満足度が低い」との市民評価。地場産業や地元企業の支援、障がい者雇用の促進、雇用労働相談窓口の継続・強化等、雇用を推進するための取り組みは、

答 地域経済の活力を高めるには、既存企業を元気づけることが何よりで、地域全体で支援したい。また、市として障がい者の積極的な採用を今後も進める。天ぷら油再生事業での障がい者雇用については、関係者と相談を始めている。

●観光産業の振興について

問 ミューズパークの活性化策として、花の回廊やプールの時期に合わせた農産物等直売テントの開設は。また、浦山フレッシュセンター等では観光案内の拡充が必要。

答 直売テントは、周辺農業者とも相談して売り上げ収入が上がるようなシステムを検討。観光案内は、インターネットでの案内拡充や案内板の新設等、充実したわかりやすい案内を実施したい。

●婚活支援について

問 「農業で婚活」等、各自治体

が婚活支援に積極的だが秩父市は。
答 晩婚化・未婚化の意識改革や社会福祉協議会で行っているイベント・相談の改善等が考えられる。

●自転車運転安全教育の徹底

問 自転車の危険運転防止に、子どもたちへの自転車免許制度導入や安全教育の徹底が必要では。

答 県の自転車運転免許制度に吉田小が取り組み、各小学校で交通安全教室を実施している。引き続き交通安全教育を徹底したい。



交通安全教室の様子

市の発注事業について（随意契約）

上林 富夫

問 随意契約による事業発注対象業者は物品購入等も含め何社か。見積りは何社から取るのか。各事業部ごとの金額、件数、主な代表的な事業をうかがう。

答 随意契約、競争入札を問わず、工事等の発注または物品購入により登録されていることが条件であり、現在、建設工事等に2253社、物品に1245社が登録され、随意契約についても特別な場合を除き2社以上から見積りを提出してもらい、競争性の確保を行っている。また、平成21年度における随意契約発注件数は1097件で金額は15億1404万円。主な内容は管理業務および保守点検等の委託料が400件、金額で7億509万円。また、130万円未満の工事441件、金額で2億5739万円などとなっており、財務部の件数は70件で2億3859万円。主な内容は市民会館指定管理料2416万円、契約相手先は秩父地域振興公社である。

地域整備部の所管件数は411件で3億7287万円、主な内容は芝桜対策事業委託料8921万



公園内管理業務の委託契約（芝桜まつり期間中）

◎外国人からの子ども手当申請状況について
◎職員採用関係について

いっぱんしつもん

市民会館の改築計画について

市民クラブ 荒船 功

問 本会議初日の市長のあいさつで(仮称)ふるさと学習センター構想が述べられて、市民会館の改修について、合併特例債を使っての事業説明があったが、ふるさと学習センター準備室の作業および用地交渉の進捗状況は。

答 秩父宮記念市民会館は、昭和42年3月に竣工で43年経過している。市庁舎は48年経過しており共に耐震性、老朽化の両面から対策を講ずる必要がある。改築等について今後市民への周知を行い、財政面では合併特例債の活用を前提に「ふるさと学習センター準備室」を設立し作業を開始した。

ふるさと学習センター設立準備室は2人の専任職員と7人の兼職で構成。市行政全体に関わるため、次長、課長級職員20人でプロジェクトチームと若手職員60人でワーキンググループを組織して、各施設の基本調査、現状調査等の検討作業そして課題を含めた、たたき台となる案を作成している。

この案を基にして、市民の参画を得て「基本方針」を完成させる。そのために、市民が参画する懇話会等の募集案内を検討し、市報8



秩父宮記念市民会館

月号やホームページに掲載し市民への周知活動を行う。
太平洋セメントとの土地交渉は2回。また、跡地の現地調査を行っている。今後は設立準備室が中心となり、太平洋セメントとの交渉ならびにプロジェクトチームおよびワーキンググループと協議を重ねていく予定。

請願・陳情はこんな方法で・・・

請願を市議会へ提出する場合は、次の様式で作成し、議会事務局へ提出して下さい。

- ①請願・陳情の件名
(「〇〇に関する請願」または「〇〇に関する陳情」)
- ②要旨・理由
(内容は簡単明瞭に)

- ③請願・陳情者の住所、氏名及び押印(多数で請願・陳情する場合は、必ず代表者を決めてください。)
- ④請願は1人以上の議員の紹介が必要です。紹介議員の署名又は記名押印を受けてください。陳情も様式は請願と同じですが、紹介議員は必要ありません。
- ⑤請願・陳情の提出はいつでも受け

付けますが、当該定例市議会にかかるものは、事務処理の都合上、定例市議会の招集初日の正午までに提出をお願いします。

- ⑥請願・陳情の様式は、A4判縦、横書きでお願いします。
- ⑦詳しくは議会事務局へお問い合わせください。
(下記は請願書様式です。)

〇〇に関する請願者名簿

住 所	氏 名	印

請願者が多数数の場合

〇〇に関する請願

趣旨
〇〇〇〇・・・。
説明
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇・・・。
上請願します。

平成〇年〇月〇日
請願者(代表者)住所
氏 名 ㊟

秩父市議会
議長 〇〇〇〇様

(文例)

請 願 書

紹介議員
氏 名 ㊟
(署名または記名押印)

表紙